

### 3. 栗原市教育委員会との連携事業

本年度は、栗原市教育委員会との連携事業を行った。栗原市では、次代の栗原市を担う子どもたちの国際理解の促進と英語力の向上を図るために「小学校英語教育導入事業」を行っている。本センターでは、本学の留学生を派遣し、児童と交流する「国際交流事業」に協力を行った。

活動内容については、各小学校の担当者と事前に相談して決め、留学生にそれを伝え、準備してもらった。

派遣先は、栗原市金成地区の小学校4校と栗駒地区の小学校1校の計5校で、以下の通りである。なお、11/11日に訪問を予定していた沢辺小学校はインフルエンザの影響でキャンセルとなった。

| 日付    | 派遣学校及び活動内容   |
|-------|--|
| 11/11 | <p>萩野小学校（全校 54 名）<br/>           全校児童による歓迎セレモニー、学校紹介、踊り「ワッショイ金成」「エイサー」の披露、留学生の母国紹介、ゲームなど</p>  <p>(中国のことを紹介する留学生)</p> |
| 11/18 | <p>金成小学校（全校 75 名）<br/>           全校生徒による歓迎セレモニー、学校紹介、5年生の太鼓披露<br/>           留学生の母国紹介、ゲームなど</p>  |
| 11/18 | <p>萩野第二小学校（全校 33 名）<br/>           全校生徒による歓迎セレモニー、学校紹介、新天神森太鼓披露、一輪車乗り披露、留学生の母国紹介、ダンス、長縄跳びなど</p>  |
| 12/2  | <p>高清水小学校（6年生 39 名）<br/>           歓迎セレモニー、留学生の母国紹介、学校紹介、ゲーム、グループ活動（日本文化紹介：茶道・書道・剣玉・コマ）、給食など</p>                   |

|      |   |
|------|---|
| 12/2 | <p>津久毛小学校（全校 47 名）</p> <p>全校生徒による歓迎セレモニー、伝統舞踊「津久毛ソーラン」の踊り披露、学校紹介、留学生の母国紹介、ゲーム、ダンス</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> |
|------|---|

各学校では、児童が留学生の来校を心待ちにし、あたたかく歓迎してくれた。金成地区では、地区の伝統文化を継承する教育が行われており、児童が太鼓や舞踊などの練習の成果を披露してくれた。留学生も児童との交流を楽しみながら、日本の学校文化や教育制度などについても感心を持ったようである。特に、教員研修留学生は、母国と日本の学校とを比べて異なる点について、校長先生に熱心に質問をしていた。児童にとっても、いつも接している ALT 以外の外国の人と交流し、未知の国のことを知ることは非常に楽しく、有意義であったように思われる。